

平成26年度 第20回関東シニアソフトボール大会群馬県予選会

競技細則

◆競技規則

- ・2014年（財）日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボール・ルールに準拠する。
- ・登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。
- ・金属スパイクの使用を禁止する。
- ・投球距離は13.11mとする。

◆試合

1. 選手の集合時間

選手は、試合開始時間の30分前、又は前試合の4回終了までに、当該競技場に集合する。

2. 打順表の記入と提出

(1) 試合開始予定時刻の30分前、または、前試合の4回終了までに、打順表（4枚1組）に必要事項（登録出場選手全員）を記入し、必ず『ふりがな』を付け当該球場本部に提出する。

(2) 自・相手チームの打順表は、副審・記録主任による照会の後、球審から受け取る。

3. 攻守の決定

(1) 打順表提出のとき、審判員立ち会いのもとに『コイン』のトスにより決定する。

(2) 『コイン』の表裏の選択は、打順表持参の先着チームに優先権が与えられる。

4. 競技者席

(1) 組み合わせ番号の若いチームを一塁側とする。

(2) ベンチ入りできる人は、本大会要項に示された人及び人数とする。又、『参加申込書』に記載された本人に限る。

5. フィールドイング

(1) 後攻チームより先に5分間とし、終了予告は1分前におこなうこととする。

(2) 天候条件等により時間を短縮したり、省略することもある。

6. 競技用具

・試合球は、ゴム製検定3号球（内外製）とする。

・規格以外のもの及び危険と思われる用具は、試合終了まで当該球場役員席で預かる。

（試合終了後、チームで受け取りにくること）

・ロジンは、チームで用意する。

7. 試合開始

(1) 『集合準備』の合図で、自チームのベンチ前に一列横隊に並ぶ。

(2) 『集合』の合図で、駆け足でホームプレートをはさんで整列する。

8. 攻守・選手の交代

(1) 攻守の交代は、すべて駆け足で敏速に行うこと。

(2) 選手の交代は、監督が球審に速やかにその旨を通告すること。

9. 攻守交代とボール

(1) 特に指示がない場合は、ピッチャープレートの近くに置くこと。

(2) 試合終了時は、審判員に渡すこと。

10. 抗議

監督又は、それに代わる者がこれを質することができる。

『それに代わる者とは、事前に申し出のあった者（監督代行）のみの事である』

11. 試合

(1) 90分又は、7回を越えて新しいイニングに入らない。

(2) 90分又は、7回の終了時同点の場合は、次回からタイブレーカーを採用する。

(3) 得点差コールドゲームは、3回以降15点差以上、4回10点差以上、5回7点差以上の時、コールドゲームを適用する。

(4) サスペンデッドゲームは採用しない。

12. 試合中の傷害について

◆試合中に発生した障害については、チームで対処すること。

※参加チームは、必ずスポーツ保険に加入のこと

13. 雨天時の開催決定と連絡

◆主管支部からは、連絡しません。チームから下記へ連絡して下さい。

◆決定時間 第1・2日目共、午前7時とします。

◆連絡先 伊勢崎市ソフトボール協会 理事長 重田 090-8485-1467 #1~#5
伊勢崎市ソフトボール協会 事務局長 佐藤 080-5480-9892 #6~#10